

血液 オプション検査のすすめ

当協会では、施設オプション検査の中から巡回健診でもご提案できる項目として**血液検査**に注目し、積極的に涉外活動を行っています。さらに施設・ドックで人気の「腫瘍マーカー」と「アレルギー検査」についてもご紹介いたします。

NT-proBNP

① 心臓の負担度がわかる

心臓に負担がかかると分泌されるホルモン量を測定し、心不全などの心疾患の諸症状の評価を行います。心電図だけでは分からない心不全の補助診断で有効です。NT-proBNPは、腎機能にも影響を受けるため心腎関連マーカーとして注目されています。



※E-Stat (政府統計の総合窓口) 人口動態統計 特殊報告/平成27年 都道府県別年齢調整死亡率

こんな方にオススメ

- 高血圧
- 糖尿病
- 脂質異常症
- 肥満
- 喫煙
- 生活習慣病のリスクのある方



「愛媛のハート、まもりたいけん」

愛媛県の産官学連携による取組み

大々的にCMやホームページなどでも公開されました。心不全及び高血圧を中心とする循環器病対策に力を入れられています。



▲愛媛県庁ホームページより



▲愛媛県が掲げるポスター

AFP・CEA

② 腫瘍マーカー

人間ドックでは、毎年約1000人、およそ6人に1人が受診している検査です。

がん発見の手がかり

がん細胞やがん細胞に反応した細胞が作り出す特定のたんぱく質や酵素ホルモンを調べます。

- AFP—
- 肝臓がんの指標になります。
 - 慢性肝炎・肝硬変でも軽度高くなります。

- CEA—
- 肺がん
 - 胃がん
 - 大腸がん
 - などの指標になります。
 - 喫煙でも上昇します。

あくまでもがんの診断の補助的な役割を果たすものです。がんの有無やがんがある場所は画像検査など他の検査と合わせて受けていただくのをおすすめします。

TSH,FT4

③ 甲状腺機能検査

甲状腺とは、身体の新陳代謝を調整する臓器。



「甲状腺の状態がわかる」

分泌されるホルモン量を測定します。TSHは脳から分泌されるホルモンで、FT4は甲状腺の分泌ホルモンです。※巡回健診ではTSHのみです。

心臓・神経疾患や更年期症状と間違えやすいので要注意！女性に多い病気です。

- こんな方にオススメ
- 動悸
 - 汗かき
 - 体重減少
 - 喉の腫れ
 - むくみ
 - 疲れやすい
 - 抑うつ
- 疑われる病気
- バセドウ病
 - 橋本病
 - 甲状腺腫瘍 など

④ アレルギー検査



「39項目のアレルギーを起こすリスク度がわかる」

食物アレルギーやアレルギー性鼻炎などを引き起こす代表的な原因抗原を検査します。原因を知ることがアレルギー治療の第一歩です。身近なところにアレルギーの原因があるかもしれません。原因を知って、日常生活で気をつけなければいけない点を知ることから始めましょう。※ただし、症状が出るかを調べるものではありません。

主な症状

- ぜん息(長引く咳)
- 食物アレルギー
- アトピー性皮膚炎
- アレルギー性鼻炎
- 結膜炎 など

アレルギー39種類

吸入系・その他	食物系
室内塵	卵
ヤケヒョウダニ	オボムコイド
ハウスダスト1	牛乳
動物	ミルク
ネコ皮膚	小麦
イヌ皮膚	ソバ
昆虫	米
ガ	甲殻類
ゴキブリ	エビ
スギ	カニ
ヒノキ	大豆
ハンノキ(属)	ピーナッツ
シラカンバ(属)	肉類
カモガヤ	鶏肉
オオアワガエリ	牛肉
イネ科・植物	豚肉
フタクサ	マグロ
ヨモギ	サケ
アルテルナリア(ススカビ)	サバ
アスペルギルス(コウジカビ)	魚類
カンシタ	キウイ
マラセチア(属)	リンゴ
職業性	バナナ
ラテックス	その他
	コマ

PSA

⑤ 前立腺がん検診



「値が高いと前立腺がんや前立腺肥大症の可能性」

前立腺で作られる特殊な血液中のタンパク質を測定します。年齢により高くなるため、基準値も異なります。



男性罹患率 1位

自治体の補助のある、住民検診でも実施 (対象は男性50歳以上)

